

北九州市制55周年関連事業について ～ロゴマーク及び平成29年度実施事業について～

1 市制55周年のテーマ

メインテーマ：「市制55周年 GO!GO!北九州市」

節目の年を市民とともに祝い、まちのにぎわいを生む記念事業を実施するとともに、多くの方に北九州市を「知ってもらおう」「来てもらおう」さらに「住んでもらおう」ことを目指し、55周年を機会に本市の魅力を広く発信する。

2 ロゴマーク



<コンセプト>

- A・・・55周年は、動きやポップな印象を持ったデザインで、“気軽に来て欲しい”“遊びに来て欲しい”“最終的には移住して欲しい”という願いをこめたデザインでGOGOの雰囲気も表現しています。
色の組み合わせは「刺激的」「楽しさ」「カジュアル」を表現しています。55周年の背景に車輪や人の顔に見立てた円(Qの反転パターン)を配置し、ロゴには傾きをつけて、移動している感じや、リズムを表現しています。
- B・・・大きく囲った円は北九州「Q」です。吹き出しの様な印象もあり、キャラクターや人の口からGOGOと言っている様なデザインとしています。
ロゴタイプを囲う事で1つのロゴマークという形にしており、キャッチーな色の組み合わせで「おめでたい」「アクティブ」「活動的」な雰囲気を表現しています。

3 29年度実施事業の概要

柱1：魅力発信「北九州市へGO!GO!」PR事業

事業概要：55周年を機に、北九州市への来訪者や移住者の増加を促すため、「住みよさ」などの北九州市の魅力在全国にPRする。

(主な内容)

○北九州市応援団のつどい

人的ネットワークによるシティプロモーションを展開するため、出身者やゆかりのある方など、本市を応援していただいている方に対し、市政情報の発信や交流の場として開催。あわせて、本市のイメージアップにお力添えいただく特命大使の委嘱式も行う。

○北九州市制55周年アンバサダー（PR大使）への俳優・草刈正雄氏の就任

本市出身の俳優・草刈正雄氏を市制55周年アンバサダーとして任命。年間を通じて展開する様々なPR活動における象徴的なイメージと位置づけ、本市の全国的な認知度・イメージ向上を図る。

○「るるぶ北九州市」の発刊

市制55周年を迎えるにあたり、北九州市の最新の魅力を全国に向けて情報発信するため、1冊まるごと北九州市の最新情報を掲載した「るるぶ北九州市」を制作。1月30日（火）に発売を開始しており、2月2・3日には、市内の3書店で店頭販売を実施。

○マスコミとタイアップした北九州市のPR（全国誌への記事掲載等）

市制55周年アンバサダーを活用した全国紙への記事掲載や、北九州市の「住みよさ」を様々な角度から捉え、効果的な広報媒体を通じ、全国へ情報発信する。

○市制55周年記念切手の発行

オリジナルフレーム切手「北九州市制55周年～GO!GO!北九州市」を発行する。北九州市と日本郵便(株)九州支社が平成29年11月に結んだ包括連携協定事業の一環として実施。

○新たな市職員名刺デザインの作成



市制55周年を市役所全体でPRするため、小倉織の縦縞で北九州市を表現した名刺デザインを新たに作成。職員用の名刺に使用するほか、市制55周年で作成するノベルティグッズなどに活用する。

柱2：魅力発見「GO!GO!北九州市」記念事業

事業概要：市民の皆様とともに55周年を祝い、「文化・芸術」「観光・にぎわい」「スポーツ・健康づくり」の3分野で、北九州市の魅力をあらためて発見していただけるような事業を記念事業と位置付けて実施する。

(1) 文化・芸術の魅力発見

- 市民参加型合唱祭「グランソレイユコーラスフェスティバル」
- 文化創造都市・北九州フォーラム～文化芸術の力で輝けるまちを目指して～
- 北九州中学生合唱フェスティバル

(2) 観光・にぎわいの魅力発見

- 門司港レトロぐるめ博
- 「ぞっこん 北九州・京築フェア～北九州ランラン食フェスタ2018～」

(3) スポーツ・健康づくりの魅力発見

- 北九州マラソン2018
- 「北九州市 安全・安心まちづくり」特別企画
スミセイバイタリティアクション Presents「北九州スマイルFUN RUN!」
- チャレンジ100キロ
- 若年性認知症Fes2018

※その他に、様々な市、民間主催の事業に冠を付けることによって、市全体として55周年の盛り上げを図る。

4 記念式典

日 時：平成30年2月10日（土）11：00～12：45

会 場：リーガロイヤルホテル小倉 4階「ロイヤルホール」

主なプログラム：

- ・平成30年北九州市表彰
- ・記念講演会

「人間の本质は文化 文明は資本」

北九州市立松永文庫室長 松永 武 氏

出席予定者：約900人程度

国会議員、県議会議員、知事、周辺市町村長、市議会正・副議長、市議会議員、
国・県関係機関、行政委員会委員、市政協力関係団体代表者、市表彰受賞者、
市長、副市長、教育長、局長級職員 など

※13時より祝賀会を開催